

大子町大規模盛土造成地マップ

大子町では、谷間や斜面に広範囲の造成を行った地区(大規模盛土造成地)を把握するため、調査を実施しました。そのおおよその位置を示したマップを公開します。町民の皆様が大規模盛土造成地が身近に存在するかどうかを知っていただく目的で作成したものです。

安心・安全なまちづくりを目指して

近年の大地震では、大規模盛土造成地で滑動崩落(※)が発生し、多くの宅地被害が生じました。今後も大地震の発生が予想され、同様の被害が想定されることから、町民の皆様を安全に確保するため、国において「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン」(以下「ガイドライン」という)が示されました。

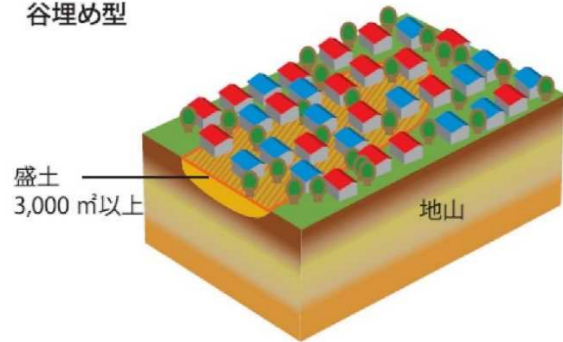
このマップは町民の皆様が身近な大規模盛土造成地の位置を把握し、今後の地震に対する防災意識を高め、災害の未然防止につなげることを目的として公開するものです。

※滑動崩落とは・・・地震発生時に、盛土全体または一部が斜面下部方向へ地滑りのように移動・崩落することです。

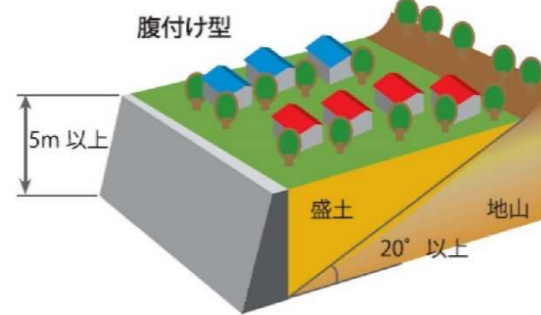
大規模盛土造成地とは

『大規模盛土造成地』は下記に定義される2種類の型があります。

- 1) 谷埋め型大規模盛土造成地
盛土の面積が3,000㎡以上
谷埋め型



- 2) 腹付け型大規模盛土造成地
盛土する前の地盤面の水平面に対する角度が20度以上で、かつ、盛土の高さが5m以上



(国土交通省「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン及び同解説」より)

【宅地耐震化に関するホームページ】

- 宅地防災／国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/toshi/web/index.html>

- 我が家の擁壁チェックシート／国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/crd/web/jogen/pdf/check.pdf>

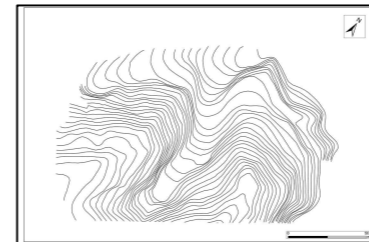
大規模盛土造成地マップについて

このマップは、町域のうち農地や森林等宅地でない土地を除いた区域を対象として調査し、一団の宅地の中で大規模盛土造成地と判断された箇所のおおむねの位置を示したものです。

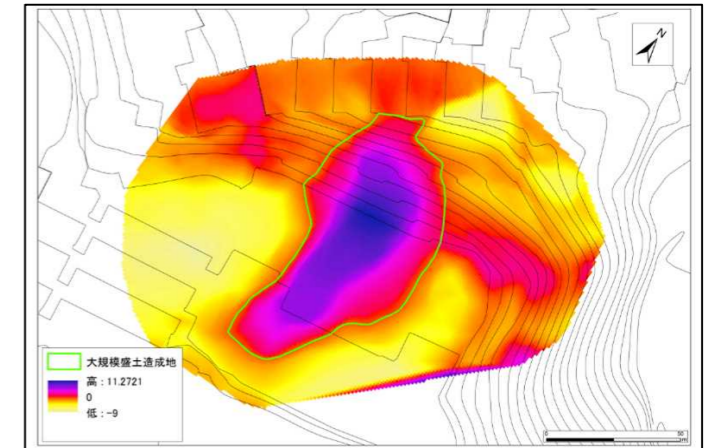
宅地造成前後の新旧の地形図等をコンピューター上で重ね合わせ、造成後の高さや勾配、面積を把握し、ガイドラインの要件を満たすものを大規模盛土造成地と判定しています。



現況地形図



旧地形図



盛土造成地の位置の把握
(重ね合わせによる判定)

調査結果

今回の調査で、ガイドラインの基準に該当する大規模盛土造成地(谷埋め型)が1箇所確認されました。

なお、当該箇所について現地調査を行った結果、滑動崩落に至るおそれのある不安定な状況は確認されませんでした。

※地震が起きた場合、マップに示されている箇所が必ずしも危険というわけではありません。地下水の処理と盛土の締め固めが適切に行われている場合は安全と考えられます。

※マップを作成するために使用した造成前の地形図等は必ずしも精度が高くないため、誤差が含まれることを考慮しての縮尺としています。

※大規模盛土造成地内の土地ということで何か特別な手続きが必要になることはありません。また、宅地開発や建築を行う場合でも特別な手続きが加わるということはありません。

【問合せ先】大子町 建設課

〒319-3526 茨城県久慈郡大子町大字大子866

電話:0295-72-2611 FAX:0295-72-3881

ホームページ: <http://www.town.daigo.ibaraki.jp/>